

平成27年度事業計画

県民の健康増進と体力向上による、豊かな活力に満ちた地域社会づくりに寄与するため、「競技力の向上」と「生涯スポーツの振興」を目指して、次の事業を推進する。

競技力向上対策事業

1 競技スポーツ推進事業

中・長期的に競技水準を維持・向上させ、全国や世界で活躍する選手の継続的な育成を図るため、競技団体の活動を支援するとともに、これからの本県の競技力向上を担う人材を育成する。

(1) 山口県競技力向上対策委員会

中・長期的に競技水準の維持・向上を図るため、競技力向上対策委員会を設置し、各競技の特性に応じた選手の育成・強化や指導者の養成、スポーツ医・科学の活用等を総合的・計画的に推進する。

(2) チームやまぐちパワーアップ事業

① 有望競技種別への重点強化支援

国体総合成績10位台の達成・定着に向け、次期国体等で入賞可能な有望競技種別の強化に係る練習、対外試合、合宿などの選手強化活動を重点的に支援し、競技力の向上を図る。

② 優秀選手の指定

国体等で活躍が期待される選手を「優秀選手」として指定し、その活動を支援することにより、山口県代表選手としての誇りと自覚を促すとともに、県内定着やふるさと選手の活用等を促進させ、競技力の向上を図る。

③ ふるさと選手の確保・活用支援

「ふるさと選手」の発掘・勧誘や県内選手との合同練習会への招へいなど、ふるさと選手の確保・活用を支援し、成年競技における競技力の向上を図る。

④ トップ選手合同強化練習会の開催支援

成年、高校生、中学生など各世代の優秀選手や指導者が一同に会した合同練習会の開催を支援し、中・高校生の競技力向上を図るとともに、指導者間の連携、情報交換の促進、指導力の向上を図る。

⑤ チームやまぐちチャレンジ強化

全国トップレベルのチームや選手を招へいし、国体・県選抜チーム等との強化試合、合宿等を行うことにより、チームやまぐちの競技力の維持・向上を図るとともに、ジュニア世代を観戦させることにより、次世代の人材育成を図る。また、事業の広報活動を行なうことにより、県民の競技に関する関心を高め、競技人口の増大を図る。

(3) 特殊用具等整備事業

練習競技用具、特殊用具・備品等の整備を行う。

(4) 手づくりアスリート育成事業

① 強化・育成拠点校の支援

全国大会・国体等での活躍が期待される県内の強化・育成拠点校に対し、部活動の日常的な練習や外部指導者の招へいなどに対し重点的な支援を行なうとともに、中学校・高等学校の一貫した強化体制の構築を図り、少年競技における競技力の向上を図る。

② トップスポーツクラブの活動支援

全国大会・国体等での活躍が期待される県内トップレベルの企業・大学・クラブチームをトップスポーツクラブとして強化指定し、日常的な練習に対し重点的な支援を行うことにより、成年競技における競技力の向上を図る。

(5) 次世代アスリート育成事業

① ジュニア発掘・育成支援

競技人口の少ない競技において、各競技団体が行なう、スポーツ医・科学を活かした体力測定や体験教室、山口国体に向けて培った競技専門プログラム等の選手育成システムなどを支援することにより、ジュニアの発掘・育成を行い、競技力の向上を図る。

② 中学生育成・強化支援

全国大会・国体等での活躍を目指して、県中学校体育連盟に対し、部活動の日常的な練習や外部指導者の招へい等に対し重点的な支援を行なうとともに、中学校・高等学校の一貫した強化体制の構築を図り、少年競技における競技力の向上を図る。

(6) 山口次世代コーチーズ育成事業

① トップコーチ育成支援

県内指導者等が、中央競技団体や公益財団法人日本体育協会等の指導者研修会に参加し、国体監督の資格等を取得するとともに、県内指導者への伝達講習会を実施する等により、県内指導者の資質向上を図る。

② コーチングセミナー支援

全国トップレベルの指導者を招へいし、県内強化練習会等で選手への直接指導と同時に、県内指導者の研修会等を行うことにより、県内指導者の資質向上を図る。
また、全国トップレベルの指導者をスーパーアドバイザーとして、年間定期的に県内強化練習会等に招へいし、強化拠点における県内指導者の資質向上を図る。

(7) トップ指導者活用事業

競技水準の維持・定着及び指導者等の資質向上を目的として、全国から招へいしたトップレベルの競技者・指導者を引き続き確保するとともに、こうした人材を活用して競技スポーツ及び地域スポーツの普及促進を図る。

(8) スポーツ医・科学サポート事業

新たに競技力向上のため、フィジカル・メンタル・栄養の専門的視点からのサポートを強化し、スポーツ医・科学を活用した科学的データに基づく、競技特性や選手個々の技能、身体の発達段階等を踏まえたサポート体制の充実、強化を図る。

また、ドーピング防止教育等を実施し、健全なスポーツ活動の推進に努めるとともに、スポーツ医・科学の知識や情報の発信・活用を通して、県民の健康・体力の保持増進を図るとともに、日本スポーツ振興センター等との連携により、将来の有望選手を育成する「YAMAGUCHI ジュニアアスリートアカデミー」を推進する。

2 国民体育大会派遣事業

(1) 第70回国民体育大会(第71回冬季大会)中国ブロック大会への選手団派遣

競技名	期 日	場 所
水泳他 31 競技 (中心開催日)	平成 27 年 5 月 23 日(土)～8 月 30 日(日) (平成 27 年 8 月 21 日(金)～23 日(日))	鳥取県 (シンクロ：高知 馬術：岡山県)
アイスホッケー	平成 27 年 12 月 12 日(土)～13 日(日)	島根県

(2) 第70国民体育大会への選手団派遣

競技名	期 日	場 所
陸上他 37 競技 (特別競技含む) (会期前開催 水泳、 体操、セーリング) (バスケットボール)	平成 27 年 9 月 26 日(土)～10 月 6 日(火) 平成 27 年 9 月 6 日(日)～13 日(日) 平成 27 年 9 月 22 日(火)～26 日(土)	和歌山県 (一部：大阪、 滋賀、兵庫、 神奈川)

(3) 第71回国民体育大会冬季大会への選手団派遣

競技名	期 日	場 所
スケート・アイスホッケー	平成 28 年 1 月 27 日(水)～31 日(日)	岩手県
スキー	平成 28 年 2 月 20 日(土)～23 日(火)	岩手県

3 高校スポーツ奨励金制度事業

県外優秀選手等の県内高校への進学支援を目的に奨励金制度を実施し、県内定着による競技スポーツ活動の振興を図る。

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
新規選手	3名	8名	37名	36名	4名	4名	5名	5名	3名
当該年度選手	3名	11名	48名	80名	74名	42名	13名	14名	13名

累計選手 105名

総合的スポーツ振興事業

1 山口県体育大会開催事業

「やまぐち総合スポーツ大会」の一環として山口県体育大会を開催し、広く県民スポーツの普及振興を図る。

部 別	中心開催日	会 場 地
スポーツ少年団	平成 27 年 9 月 23 日(水・祝)	山口市他
中 学 校	平成 27 年 10 月 3 日(土)、4 日(日)	山口市他
高等学校	平成 27 年 11 月 8 日(日)	山口市他
一 般	平成 27 年 11 月 3 日(火・祝)	山口市他
ス キ ー	平成 28 年 1 月下旬	広島県

2 地域スポーツ振興事業

- (1) 地域スポーツ振興の一環として、本県で開催される伝統的な競技会や全国・中国大会レベルの競技会に対して助成を行う。
- (2) 地域スポーツの普及、振興を図ることを目的に、郡市体育協会が主催する各種スポーツ事業に対して助成を行う。

- (3) 地域住民にスポーツ活動実践の場を提供しスポーツ活動の定着を目指すとともに、公認スポーツ指導者の地域における積極的な活用を図るため、各市町体育協会が実施するスポーツ教室に対して助成を行う。
- (4) 国体正式競技以外の加盟競技団体が、スポーツの普及促進のために実施する各種スポーツ事業に対して助成を行う。

3 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業

- (1) 生涯スポーツ社会の実現を図るため、子どもから高齢者まで県民誰もが、年齢、興味・関心、技術・技能レベルに応じて、いつでも参加できる総合型地域スポーツクラブを支援する。
- (2) 広域スポーツセンターにコーディネーター4名を配置し、クラブ活動の充実・会員数の増加を図るとともに、地域スポーツのニーズに応じた各分野の専門的な指導員を派遣する。併せて、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブの指導者を対象とした研修会を開催し、ジュニアスポーツの育成を支援する。
- (3) 総合型地域スポーツクラブフェスタを開催し、クラブ会員と一般参加者の交流スポーツ大会を通じて、クラブへの加入促進や未設置地域での設立の加速化を図る。

4 青少年スポーツ育成事業

「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを!」「スポーツを通じて青少年のからだところを育てる組織を地域社会の中に!」の理念の下に、本県スポーツ少年団組織の充実強化と団活動の活性化を図る。

また、主体的に実施する団活動活性化の取組に対する支援や円滑な運営を支援する活動支援コーディネーターの配置、将来のスポーツ少年団を担うリーダーの養成などを引き続き行ない、スポーツ少年団活動の活性化を図る。

- (1) 登録促進事業
- (2) 指導者・リーダー養成及び研修事業
- (3) 団活動の充実強化事業
山口県体育大会の開催、全国・中国ブロック交流大会への派遣
- (4) 国際交流事業
日独同時交流事業の受入
- (5) 顕彰事業
- (6) スポーツ少年団育成のための普及啓発事業
- (7) スポーツ少年団活動の活性化支援事業
 - ① スポーツ少年団活動の活性化支援
 - ② スポーツ少年団活動支援コーディネーターの配置
 - ③ リーダー・指導者の養成
 - ④ スポーツ少年団交流大会の開催

5 国際スポーツ交流事業

スポーツを通じた国際交流を促進するため、各市町体育協会が実施する国際スポーツ交流事業に対して助成を行う。

6 スポーツ指導者養成・研修事業

- (1) スポーツ指導者養成講習会
地域においてスポーツ活動の技術指導に当たる日本体育協会公認スポーツ指導者を養成するため、講習会を開催する。

(2) スポーツ指導者研修会

日本体育協会公認スポーツ指導者の資質向上を図るため、県スポーツ指導者協議会との共催で中部・東部・西部において研修会を開催する。

7 顕彰・広報事業

長年にわたり本県スポーツの普及・振興に尽力された功績顕著な方を表彰する。
また、ホームページや広報誌により、本県スポーツの普及啓発を図る。

山口きらら博記念公園管理運営事業

山口きらら博記念公園(水泳プールを含む)の施設利用等の管理運営業務を行う。

財政基盤の確立事業

本協会の目的に沿った各種事業の推進に向けて、公益財団法人としてのメリットも活かしながら、企業協賛や寄付金、賛助会員、応援商品などの「チームやまぐち応援事業」を展開し、財政基盤の確立を図る。